平 成 2 2 年 5 月 1 3 日 独立行政法人国立病院機構本部

企画経営部企画調整課運営改善対策室 電話 03-5712-5065

担当 梶野 北

統合新病院(善通寺・香川小児)の基本計画(概要)について

◎ 基本構想概要

◇ 基本方針

独立行政法人国立病院機構善通寺病院と独立行政法人国立病院機構香川小児病院を独立行政法人国立病院機構善通寺病院の地で統合し、「成育医療、循環器病」に関する急性期医療を広域的に行う中心施設として、高度で専門的な医療、臨床研究、教育研修、情報発信の機能を備えた施設として整備します。

また、重症心身障害児(者)に対する医療・療育の機能を備えた施設として整備します。

- ◇ 統合予定時期 平成26年度
- ◇ 場 所 善通寺市仙遊町2丁目1番1号(善通寺病院の地)
- ◇ 病床規模 687床(一般452床、重症心身障害215床、精神20床)
- ◇ 診療科 32診療科

内科、心療内科、精神科、神経内科、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、アレルギー科、リウマチ科、小児科、外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、呼吸器外科、心臓血管外科、小児外科、皮膚科、泌尿器科、産科、婦人科、眼科、耳鼻いんこう科、リハビリテーション科、放射線科、歯科、麻酔科、新生児内科、小児・思春期科、不妊治療科、周産期内科、血液・腫瘍内科

◇ 主な機能

[診療]

- ア. 成育医療 (総合周産期母子医療センター、小児医療センター)、循環器病 (循環器病センター)、脳卒中・心筋梗塞 (血管内治療センター)、骨・運動器疾患 (骨・運動器センター)、救命救急に関する高度で専門的な医療を行います。
- イ. 集中治療部 (ICU・CCU・SCU・PICU) において一元的に重症患者の治療を行います。
- ウ. がん及び生活習慣病 (糖尿病等) に対する専門的な医療を行います。
- エ. 重症心身障害児(者)に対する医療のほか、A型通園事業を行います。
- オ. 思春期病棟(心の診療部20床)は精神病床で運営します。
- カ. エイズに関する専門的医療を行います。(エイズ治療拠点病院)
- キ. 災害時の診療支援機能を備え、高度で総合的な医療を行います。

[臨床研究]

主として、成育医療、循環器疾患に関する臨床研究を行います。

[教育研修]

大型看護学校の運営や臨床研修医等の医療関係者に対する教育研修を行います。

◎ 整備の考え方

- 成人を対象とした急性期医療を行う善通寺病院と、周産期医療センター、小児医療並びに重症心身障害児(者)医療に特化し成育医療を中心とした香川小児病院の二つの病院が統合するものであり、統合病院ではそれぞれの目指す機能が強化されることはもとより、〇歳児から高齢者に至るまですべての患者さんにとって統合のメリットを十二分に感じていただける病院として全面新築整備します。
- 診療機能の充実と効率化が図れる構造とします。
- ・ 成育医療、成人を対象とした循環器病及び骨・運動器疾患を中心とした成人 医療の総合医療センターとして整備するとともに、臨床研究、教育研修、情報 発信の機能を備えた施設とします。また、成育医療機能と成人医療機能がそれ ぞれ最大限に発揮されるとともに、これらの機能が総合的・効率的に働きうる ように、連携が図れる構造とします。
- ・ 種々の患者さんに対応した、質の高い医療を展開でき、なおかつ、患者さん にとって快適な医療を享受できる病室等の配置計画、療養環境及びプライバシ 一に配慮した整備とします。
- · 救命救急機能を備え、広域災害時にも対応できる高度で専門的な医療の提供 できる病院として整備します。
- 安定した経営と環境負荷の低減の双方に寄与できる整備とします。
- 地震による影響を最小限とするため免震構造とします。
- 屋上緑化を取り入れ、環境に配慮した病院とします。

◎ 各部門の考え方

主な機能に対応できるように、必要な広さと機能を確保します。

〔病棟部門〕

- ・ 院内感染及び喧噪を避けるため成育・重症心身障害児(者)及び成人病棟の 棲み分けに配慮した整備とします。
- 手術、ICU、病棟等の動線に配慮した配置とします。

[中央診療部門]

- 放射線部門、検査部門、手術部門、集中治療部門及び救急部門等の連携に配慮した整備とします。
- リハビリ部門は成人と小児のゾーンを分けた整備とします。

[管理部門等]

事務部門、医局は大部屋とし極力無駄なスペースをなくし、効率的な配置とします。

◎ その他

- ・ 整備については、出来る限り早い時期(22年度中)に工事着工を予定しています。
- 臨床研究、教育研修の充実を図るスペースの確保に配慮します。

【統合新病院の完成イメージ図】



